

第3回 勉強会の報告

平成 25 年 1 月 27 日（日）に南江戸本村集会所
（参加者は 7 名）で行われました。

模型を使って街並みデザインを検討しました。

街並みを考える上で、皆さんから出た意見です。

【暮らしのイメージ】

- ・ ゆとりある暮らしを感じさせるまちづくりが大切。
- ・ 安全で安心なまちづくりが大切。

【街並みづくり】

- ・ 道路空間を広く使うためにも、電柱は敷地の中に設置する。
- ・ 緑豊かなイメージとするため、道路と家の境界に植栽を多くする。
- ・ 生け垣も良いが、玄関周りの花壇でも良い。
- ・ ゆとりを感じさせるため、50cm 以上の外壁後退は必要。
- ・ 庭木に桜を植えて、桜並木の街並みも良い。



みんなで作った街並みの検討模型

【家づくり】

- ・ 外壁、屋根等の色彩は、周辺の色合いや街並みを考慮して決める。
- ・ 地域エネルギーの地産地消を目指して、太陽光パネルを設置する。
- ・ 景観や安全と防犯を考えて塀の仕様や高さを決めていく。
(ブロックは2段程度とし、その上に植栽等も良い。)
- ・ 植栽は、管理のことも配慮して自由に決めることが望ましい。

【その他】

- ・ 家づくりは隣近所で話し合うことが大切。
- ・ 歩車共存の安全性の確保が大事。(6m道路の路肩を色分けする。)



みんなで作った街並みの検討模型